

不適切な作業の再発防止策等について (ご報告)

グリーンセンターみらいでの当社運營業務での不適切な作業につきましては、2023年9月19日に中止しており、現在は業務改善を実施したうえで運転を行っております。

今回は、当該事象に至った発生原因の調査分析を行い、再発防止策を実施しましたので概要を報告いたします。

1. 発生原因と再発防止策

調査分析の方法として、施設管理に従事する職員へのヒアリング、当施設の設計担当および機器メーカーへの状況調査を行いました。その後、不適切な作業に至るまでの要因について、「人的：職場・作業環境などに関係する事象」、「物的：施設の設備機器に関する事象」、「管理的：本施設の管理責任者等の管理上の事象」として整理し、各要因に対する再発防止策を作成して実施しました。

要因	発生原因	再発防止策
人的	①技術的知識が不足 ・機器冷却水の役割、水質管理方法 ・建屋構造や排水系統に対する誤った理解 ②実施作業に対する疑問意識の不足	①全職員を対象に役職に応じた再教育の実施 ・設備機器教育 ②コンプライアンス教育の実施
物的	①マニュアル外作業時の対策不足 ・通常時は自動調整による水質管理を行うが、手動調整をしたことにより、冷却水の排水を行うと側溝から溢れることが生じた。この状況を回避するために、手動弁開度を調整した上に、異なる場所からの排水を行う誤った作業を行った。	①手動弁の開度を全開とした自動調整による水質管理の対策を実施 ・機器冷却水の水質調整用排水先から排水桝まで配管を取付け、側溝周辺の床への浸水を抑制
管理的	①管理的指導的な立場としての技術不足 ・職員の技術レベルの確認不足 ・教育不足による職員独自の知識や経験による判断 ②作業管理の書類不備	①役職に応じた再教育の実施 ・運営事業基礎教育 ・管理指導教育 ②水質管理に対する要領書、手順書の改善見直し

2. その他の対策

(1) 他作業や設備機器不具合の確認

本施設（リサイクルを含む）で他に行っている不適切な作業や設備機器に不具合が発生していないか、運営 JV 構成企業本社職員を立会のもと現場確認した結果、問題や異常はみられませんでした。今後においても適時に点検確認を実施し、各作業に対してのマニュアル・要領書・手順書の改善更新を図り、契約書及び要求水準書に沿った適切な業務の遂行に努めてまいります。

(2) 周辺環境への影響確認

本施設から排出される雨水が周辺環境に影響していないことを確認するため、施設内雨水集水桝の水質を「水質汚濁防止法」に定める検査項目について、約 3 年間を目途に**検査を実施します。その結果は当社 HP に掲載**します。

当社は、本事態を未然に防げなかったことを深く反省し、再発防止策を徹底するとともに、誠実な業務遂行に努め、皆様への信頼回復に向け一層努力して参ります。今後とも皆様のご理解・ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

ご不明なこと等がございましたら下記お問合せ先までご連絡をお願い申し上げます。

【お問合せ先】（平日 9：00 から 17：00 まで）

ヒルサイドレイク環境テクノロジー株式会社

電話 0299（56）7280